

2019年度精神神経科診療統計

- 精神神経科では、2019年度において、外来新患 744名、外来再来延べ 23,442名（推計）、こどものこころ診療部では、外来新患 83名、外来再来延べ 1,905 名（推計）の患者さんが来院されました。精神神経科ではこどものこころ診療部と連携して診療を行っています。
- 2019年度における精神神経科病棟への新規入院患者数は360名、平均在院日数は35.4日であり、機能の全体的評定尺度（Global Assessment of Functioning : GAF）平均は、入院時が32.1でした。
- 2019年度における精神科リエゾン（身体医療の中で起こる様々な精神医学的問題に対し、精神科医が協働して治療・診断を行うこと）件数は771件でした。

難治性精神疾患への取り組み

当科では、代表的な難治性精神疾患である薬剤抵抗性統合失調症に対する治療に積極的に取り組んでいます。

治療抵抗性統合失調症に対する有効性が確立されている唯一の薬剤であるクロザピンをを用いた治療を実践しており、2020年3月までに計60例の導入事例があります。